

研修スケジュール (通信・通学)

コース名 池田校12月コース 定員 30名

| 年月日 | 科目番号、項目番号、科目名、項目名 | 講師氏名 | 時間 | 実習実施の有無 |
|----------------|---|-------------------|---|----------------------|
| 平成26年12月17日(水) | 開講式・オリエンテーション | 河野 剛 | 10:00～12:00 | 2h |
| 平成26年12月18日(木) | (1)① 多様なサービスと理解 (1)② 介護職の仕事内容や働く現場の理解 | 森脇 秀典 | 9:20～12:20 13:10～16:10 | 3h 3h |
| 平成26年12月19日(金) | (2)① 人権と尊厳を支える介護 | 善見 恵理子 | 9:20～16:10 | 6h |
| 平成26年12月24日(水) | (3)① 介護職の役割、専門性と多職種との連携 (3)② 介護職の職業倫理 (3)③ 介護における安全の確保とリスクマネジメント (3)④ 介護職の安全 | 帆足 武子 | 9:20～11:20 11:20～14:10 14:10～15:10 15:10～16:10 | 2h 2h 1h 1h |
| 平成26年12月25日(木) | (4)① 介護保険制度 | 帆足 武子 | 9:20～12:20 | 3h |
| 平成26年12月26日(金) | (7)① 認知症を取り巻く状況 (7)② 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 (7)③ 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 (7)④ 家族への支援 | 森脇 秀典 | 9:20～10:20 10:20～12:20 13:10～15:10 15:10～16:10 | 1h 2h 2h 1h |
| 平成27年1月5日(月) | (9)① 介護の基本的な考え方 (9)② 介護に関するこころのしくみの基礎的理解 | 芳野 好江 | 9:20～11:20 11:20～16:10 | 2h 4h |
| 平成27年1月7日(水) | (9)③ 介護に関するからだのしくみの基礎的理解 | 芳野 好江 | 9:20～16:10 | 6h |
| 平成27年1月9日(金) | (9)④ 生活と家事 | 島田 理実 | 9:20～16:10 | 6h |
| 平成27年1月13日(火) | (9)⑤ 快適な居住環境整備と介護 | 島田 理実 | 9:20～16:10 | 6h |
| 平成27年1月15日(木) | (9)⑥ 整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 | 芳野 好江 (帆足 武子) | 9:20～16:10 | 6h |
| 平成27年1月16日(金) | (2)② 自立に向けた介護 (2)③ 人権啓発に係る基礎知識 | 善見 恵理子 西田 益久 | 13:10～14:10 14:10～16:10 | 1h 2h |
| 平成27年1月19日(月) | (9)⑦ 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 | 芳野 好江 (帆足 武子) | 9:20～16:10 | 6h |
| 平成27年1月21日(水) | (6)① 老化に伴うこころとからだの変化と日常 (6)② 高齢者と健康 | 林 真由 | 9:20～12:20 13:10～16:10 | 3h 3h |
| 平成27年1月23日(金) | (9)⑧ 食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 | 鳥居本 慎次 (芳野 芳江) | 9:20～16:10 | 6h |
| 平成27年1月27日(火) | (9)⑨ 入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 | 鳥居本 慎次 (芳野 芳江) | 9:20～16:10 | 6h |
| 平成27年1月28日(水) | (8)① 障がいの基礎的理解 (8)② 障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識 (8)③ 家族の心理、かかわり支援の理解 | 林 真由 | 9:20～10:20 10:20～11:20 11:20～12:20 | 1h 1h 1h |
| 平成27年1月29日(木) | (9)⑩ 排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 | 鳥居本 慎次 (芳野 芳江) | 9:20～16:10 | 6h |

| | | | | | |
|----------------------|--|-------------------|---------------------------|----------|--|
| 平成 27 年 1 月 30 日 (金) | (5)① 介護におけるコミュニケーション (5)② 介護におけるチームのコミュニケーション | 島田 理実 | 9:20～12:20 13:10～16:10 | 3h 3h | |
| 平成 27 年 2 月 3 日 (火) | (9)⑪ 睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 | 鳥居本 慎次 (芳野 芳江) | 9:20～16:10 | 6h | |
| 平成 27 年 2 月 4 日 (水) | (4)③ 障がい者総合支援制度およびその他制度 | 林 真由 | 9:20～12:20 | 3h | |
| 平成 27 年 2 月 5 日 (木) | (4)② 医療との連携とリハビリテーション | 松下 淑子 | 9:20～12:20 | 3h | |
| 平成 27 年 2 月 6 日 (金) | (9)⑫ 死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護 | 芳野 好江 (帆足 武子) | 9:20～12:20 | 3h | |
| 平成 27 年 2 月 9 日 (月) | (9)⑬ 介護過程の基礎的理解 | 鳥居本 慎次 (芳野 芳江) | 9:20～16:10 | 6h | |
| 平成 27 年 2 月 10 日 (火) | (9)⑭ 総合生活支援技術演習 | 鳥居本 慎次 (芳野 芳江) | 9:20～16:10 | 6h | |
| 平成 26 年 3 月 11 日 (水) | (10)① 振り返り (10)② 就業への備えと研修修了後における継続的な研修 | 島田 理実 | 9:20～11:20 11:20～14:10 | 2h 2h | |
| | 修了評価 | 帆足 武子 (鳥居本 慎次) | 14:10～15:10 | 1h | |
| 平成 27 年 3 月 16 日 (月) | 閉講式 | 河野 剛 | 10:00～12:00 | 2h | |

※大阪府に実績報告がなされるまで、自らのホームページで情報開示を継続しておくこと。

※研修開始時には、開講式・オリエンテーションを実施すること。

※「(1)職務の理解」は研修開始直後の科目として実施し、「(10)振り返り」は修了評価前の最終科目として実施すること。ただし、「(2)③人権啓発に係る基礎知識」は除く。

※通信学習の方法による場合は、通信課題の配布とその提出期限を記載すること。

研修スケジュール (通信・通学)

コース名 梅田8月コース 定員 40名

| 年月日 レポート提出期限 | 科目番号、項目番号、科目名、 項目名 | 講師氏名 | 時間 | | 実習実施の有無 通信課題の配布 |
|---------------------------|---|------|-------------|------|--------------------|
| (例) 平成24年9月7日(金) | (2)③ 開講式・オリエンテーション 人権啓発に係る基礎知識 | | 9:30～10:00 | 0.5h | 通信課題 |
| | | | 10:00～12:00 | 2h | (2)(3)(4)(5)配布 |
| 平成24年9月10日(月) | (1)① 多様なサービスと理解 (1)② 介護職の仕事内容や働く 現場の理解 | | 10:00～12:00 | 2h | 実習 |
| | | | 13:20～17:00 | 4h | |
| 平成24年9月17日(月) レポート提出期限 | (2)① ○○○○ (2)② ○○○○ | | ○:○～○:○ | ○h | 通信課題 |
| | | | ○:○～○:○ | ○h | (6)(7)(8)(9)配布 |
| 平成24年9月18日(火) | (3)① ○○○○ (3)② ○○○○ (3)③ ○○○○ (3)④ ○○○○ | | ○:○～○:○ | ○h | |
| 平成24年9月19日(水) | (4)① ○○○○ (4)② ○○○○ (4)③ ○○○○ | | ○:○～○:○ | ○h | |
| 平成24年9月20日(木) | (5)① ○○○○ (5)② ○○○○ | | ○:○～○:○ | ○h | |
| 平成24年9月27日(木) レポート提出期限 | (6)① ○○○○ (6)② ○○○○ | | ○:○～○:○ | ○h | |
| 平成24年9月28日(金) | (7)① ○○○○ (7)② ○○○○ (7)③ ○○○○ (7)④ ○○○○ | | ○:○～○:○ | ○h | |
| 平成○年○月○日() | | | | | |
| 平成○年○月○日() | | | | | |
| 平成○年○月○日() | | | | | |
| 平成○年○月○日() | (10) ① 振り返り (10) ② 就業への備えと研修修了 後における継続的な研修 | | ○:○～○:○ | 2h | |
| | | | ○:○～○:○ | 2h | |
| 平成 年 月 日() | 修了評価筆記試験 試験結果集計・採点・ 合否発表 (不合格者補習) (再試験) | | 10:00～11:00 | 1h | |
| | | | 11:00～12:00 | 1h | |
| | | | 13:20～14:20 | 1h | |
| | | | 14:20～15:20 | 1h | |
| 予備日 平成 年 月 日() | 不合格者補習 再試験 | | 10:00～11:00 | 1h | |
| | | | 11:00～12:00 | 1h | |
| 平成 年 月 日() | 閉講式 | | ○:○～○:○ | h | |

① 実習を組み入れることができる科目は、「(1)職務の理解」及び「(10)振り返り」のみとする。この場合、各科目のすべての項目又は一部の項目のみを実習にあてることもできる。

② 通信学習可能時間は、別紙3に定める通信形式で実施できる時間数を上限とすること。

③ 課題の配付からレポートの提出期限までの日数は10日以上あけること。なお、提出回数は複数に分けて実施すること。

④ 「(1)職務の理解」は研修開始直後の科目として実施し、「(10)振り返り」は修了評価前の最終科目として実施すること。ただし、「(2)③人権啓発に係る基礎知識」は除く。

- ※大阪府に実績報告がなされるまで、自らのホームページで情報開示を継続しておくこと。
- ※研修開始時には、開講式・オリエンテーションを実施すること。
- ※「(1)職務の理解」は研修開始直後の科目として実施し、「(10)振り返り」は修了評価前の最終科目として実施すること。ただし、「(2)③人権啓発に係る基礎知識」は除く。
- ※通信学習の方法による場合は、通信課題の配布とその提出期限を記載すること。